

Ⅳ 沿 革

年 月 日	特 記 事 項
S 50. 1.	(仮称)北九州市教育文化事業団の設立準備着手
S 51. 3.27	福岡県教育委員会から財団法人北九州市教育文化事業団としての設立認可 (50 教秘第 562 号)
4.1	設立(民法 34 条に基づく法人登記完了～公益法人となる) 事務局発足
4.29	小倉南市民センターを受託
5.1	八幡市民会館、門司陸上競技場、三萩野陸上競技場、桃園陸上競技場、三萩野庭 球場、桃園庭球場、門司体育館、門司球場、小倉球場、三萩野球場、三萩野少年球 場、桃園球場、高炉台球場、浅生球場、老松球場、萩ヶ丘球場、岡田球場、若松運 動場、若松競技場、桃園バレーボール場、夜宮弓道場、大里柔剣道場、夜宮相撲 場、和布刈塩水プール、高塔山プール、桃園市民プール(室内、屋外)、岩ヶ鼻市民 プール、仙水児童プールを受託
5.2	八幡西市民センターを受託
7.1	門司文化会館、小倉市民会館、若松文化体育館、戸畑市民会館、木屋瀬プールを 受託
9.3	前田公民館を受託
10.1	板櫃公民館を受託
12.1	枝光公民館、黒崎体育館を受託
S 52. 1.31	三萩野庭球場改修のため供用廃止
4.1	城野公民館、門司青少年体育館、門司庭球場、若松庭球場、戸畑庭球場、門司弓 道場、若松柔剣道場、戸畑柔剣道場、松ヶ江プール、朽網プール、小石プール、槻 田プール、沖田プール、大池プールを受託
4.21	東戸畑公民館を受託
9.1	沼公民館、田野浦庭球場を受託
9.2	横代公民館を受託
10.6	三萩野体育館、三萩野庭球場を受託
11.1	小倉北柔剣道場を受託
12.3	霧丘公民館、尾倉公民館を受託
S 53. 1.26	城山体育館を受託
3.3	白銀公民館を受託
4.1	三萩野弓道場、高塔山弓道場、桃園弓道場、勝山市民プール、折尾プール、婦人 会館を受託

5.6	富野公民館を受託
7.1	埋蔵文化財調査室を設置、藤ノ元プールを受託
10.1	永犬丸公民館、小倉南体育館、小倉南庭球場を受託
12.2	志徳公民館を受託
S 54. 1.11	新門司塩水プールを受託
4.1	西戸畑体育館を受託
4.15	香月スポーツセンターを受託
7.1	大池球場を受託
8.4	上津役プールを受託
11.1	小倉北中央公民館を受託
S 55. 1.12	戸畑体育館を受託
3.26	勝山弓道場を受託
4.1	則松公民館、戸畑体育館庭球場を受託
4.20	篠崎公民館を受託
4.24	八児公民館を受託
7.24	西戸畑児童プールを受託
10.16	湯川公民館を受託
10.22	的場池体育館を受託
10.24	鞆ヶ谷公民館を受託
S 56. 4.2	門司文化センターを受託
4.10	一枝公民館を受託
4.16	中原公民館を受託
4.23	老松公民館を受託
9.30	南曾根公民館を受託
11.3	八幡東体育館を受託
12.3	埋蔵文化財調査室設置 3 周年を記念して「北九州市の埋蔵文化財展」を開催
S 57. 2.11	八幡東柔剣道場を受託
3.27	城山庭球場、城山球場を受託
4.1	的場池球場を受託
4.4	城野体育館を受託
4.16	折尾公民館を受託
7.1	本城公民館、沖田公民館を受託
S 58. 1.1	木屋瀬公民館を受託
3.31	埋蔵文化財調査室、小倉北区埋蔵文化財センターに移転
4.1	八幡西柔剣道場、牧山公民館、牧山東公民館を受託

7.1	紫川河畔プール、足立公民館、引野公民館を受託
10.1	愛宕遺跡(菜園場窯)の発掘調査
12.1	東谷公民館、八幡西市民センター折尾分館を受託
S 59. 4.1	的場池弓道場、響南運動場を受託
7.1	上津役公民館を受託
10.23	カキ遺跡より日本最古の馬鋤発掘
S 60. 4.1	戸畑大谷公民館、天籟寺公民館、文化記念庭球場、城山緑地庭球場を受託
4.10	風師公民館を受託
5.1	香月中央庭球場を受託
7.1	若松文化体育館を若松体育館に名称変更
7.1	門司文化会館を門司市民会館に名称変更
7.1	若松市民会館、若松中央公民館を受託
S 61. 4.1	陣山公民館、沢見公民館を受託
9.20	吉田公民館を受託
S 62. 2.1	戸畑中央公民館を受託
4.1	日明公民館を受託
4.11	黒崎公民館を受託
8.1	文化記念プールを受託
10.1	文化記念プール管理棟を受託
S 63. 4.1	文化記念運動場を受託
10.12～11.13	埋蔵文化財調査室設置 10 周年展「古代からの招待状」開催
11.1	早鞆公民館を受託
11.10	広徳公民館を受託
H 1. 4.1	本城陸上競技場、本城球場、折尾スポーツセンター、高見公民館、戸畑大谷西公民館を受託
4.1	事業団自主事業開始
4.1	小倉球場を北九州市民球場に名称変更
11.13～12.16	山崎八ヶ尻墳墓群発掘調査
12.15	東郷公民館を受託
H 2. 1.1	小倉北体育館を受託
2.1	三萩野体育施設管理事務所を小倉北体育施設管理事務所に名称変更
4.1	小倉東公民館、大蔵公民館、西戸畑公民館、大里プール、本城運動場を受託
6.6	香月公民館を受託
6.12	小倉南市民センター北方分館を受託

H 3. 4.13	高須公民館を受託
4.18	天籟寺公民館を移転新築
9～H 4.3	小倉城跡発掘調査
H 4. 4.1	企救公民館を受託
6.20	浅川公民館を受託
8.5	牧山東公民館移転新築
H 5. 3.25	小倉南武道場を受託
4.1	事務局に事業課を設置
4.1	大里東部、島郷、槻田公民館を受託
	折尾スポーツセンター「健康相談事業」を受託
4.11	的場池球場改築オープン
5.16	ギリシャ遺跡めぐり(10 日間)
5.28	文化事業(10 事業)を市から受託
6.1	響ホールを受託(新築)7.30 供用開始
7.25	八幡東中央公民館を受託(移転新築)
10.1	穴生公民館を受託(改築)
10.1	守恒公民館を受託(新築)
H 6. 4.1	大里中部公民館を受託
4.8	枝光北公民館を受託
4.12	千代公民館を受託(新設)
7.11	若松体育館(移転新築)7.16 供用開始
10.22	インダス文明とガンダーラ美術をたずねて(10 日間)
12.28	本城公民館の受託廃止
H 7. 4.1	香月中央運動場を受託
5.1	大手町練習場を受託
7.1	事務局事業課を文化事業課に名称変更
10.19	エジプト、ローマ古代遺跡と美術館の旅(8 日間)
12.28	三萩野陸上競技場の受託廃止
H 8. 1.8	北九州大学青嵐グラウンドを受託
1.20	若園町重留遺跡にて弥生時代後期の住宅跡より広形銅矛を発見
3.31	引野公民館の受託廃止
9.30	夜宮相撲場受託廃止
10.4	イギリス・フランス「先史遺跡の首都めぐり」(8 日間)
10.16	教育文化事業団設立 20 周年記念事業として「佐藤しのぶドラマティックコンサート'96」を開催(九州厚生年金会館)

12.19	小倉南区上長野 A 遺跡より「郡召税長膳臣澄信」の木簡出土
H 9. 5.3	「合唱組曲北九州」東京公演(サントリーホールにて 2 日間)
5.20	上長野 A 遺跡から弥生時代後期前半の鐔形土製品が出土
6.26	第 5 回響ホールフェスティバル開催(5 日間)
10.1	事業団事務局移転、八幡東区中央 2 丁目 1-1
10.23	上長野 A 遺跡で弥生時代中期から後期の「水さらし場」と「水つけ場」遺構を発見
12.26	光照寺遺跡から弥生時代中期の墓域を区画した環濠から青銅製の鋤先が出土
H 10. 3.31	戸畑大谷西、戸畑大谷、牧山東公民館受託廃止
4.1	総合体育館を受託、同体育館にスポーツ事業課を設置
5.29	開館 5 周年記念「響ホールフェスティバル 1998」開催(4 日間)
6.20	寺町遺跡で弥生時代前期の環濠集落跡と平安～鎌倉時代の建物跡を発見
7.1	曽根体育館を受託
7.29	上貫(C)遺跡で中世の鍛冶遺構と平安調の「 ^{せんぶつ} 輓仏」(観音菩薩像)を発見
12.19	小倉城代米蔵跡と石垣を発見、現地説明会を開催
H 11. 2.19	長野フンデ遺跡で、弥生時代後期のシカや林とみられる線刻画を画いた器台が出土
3.31	湯川、横代、鞘ヶ谷、牧山公民館受託廃止
6.3	第 7 回響ホールフェスティバル
10.23	小倉城代米蔵跡で代米蔵跡の門や米蔵の大きさと作り方が判明、現地説明会を開催
10.25	紫川河畔庭球場を受託
12.27	室町遺跡で紫川河口の舟入り跡を検出
H 12. 1.24	小倉城代米御蔵跡で中世村上水軍の子孫が細川家に仕えた証拠となる墨書石垣が出土
2.9	蒲生寺遺跡から大興善寺の 14 世紀の遺構と下層から古墳を検出し、古墳から副葬品として当時の権力者の持ち物であった鏡、勾玉や鉄艇が出土
3.31	風師、板櫃、篠崎、南曽根、高須、枝光、千代、天籟寺、中原公民館受託廃止
4.1	体育施設、文化施設のうち市民会館、市民センター(小倉南市民センター北方分館を除く)、婦人会館の管理・運営を(財)北九州市都市整備公社等へ移管
6.1	第 8 回響ホールフェスティバル開催(4 日間)
9.23	長野尾登遺跡の集会所と考えられる竪穴住居跡からひょうたん形の祭祀土器を発見

H 13. 3.31	白銀、沼、守恒、枝光北、大蔵、高見、前田、上津役、木屋瀬、一枝公民館受託廃止
4.1	財団法人の名称を北九州市教育文化事業団から北九州市芸術文化振興財団に変更
4.1	北九州国際音楽祭実行委員会の事務局を財団に置く
5.30	小倉城代米御蔵跡から隅櫓の竿縁杉板天井が三階菱鬼瓦とともに出土。小倉城内の建築構造を知る貴重な資料である
6.2	第 9 回響ホールフェスティバル開催(4 日間)
10.2	芸術文化振興財団発足記念事業として「スペイン国立バレエ公演」を開催(九州厚生年金会館)
10.4～11.29	2001 北九州国際音楽祭開催
11.23	朽網南塚遺跡で室町時代後期の集落跡と畑跡を検出。中国製の陶磁器も出土。有力者層の建物跡もあり、農村社会の発達を知る貴重な発見
H 14. 1.20	三郎丸遺跡で奈良～平安時代前期の富裕農家が持つ、五棟の倉庫群と集落跡を検出。古代の豊前国を考えるうえで貴重な発見
3.31	企救、城野、尾倉、槻田、沖田、永犬丸、折尾、則松、八児、香月、黒崎、東戸畑、西戸畑、沢見公民館受託廃止
5.24	第 10 回響ホールフェスティバル開催(4 日間)
8.29	北九州市ジュニアオーケストラ第 20 回定期演奏会開催
9.30～11.4	2002 北九州国際音楽祭開催
11.16	小倉城新馬場遺跡で、戦国時代末期の巨大な堀と土塁を発見。現地説明会を開催
H 15. 3.31	小倉北中央、若松中央、八幡東中央、戸畑中央、霧丘、浅川、穴生、陣山公民館及び小倉南市民センター北方分館の受託廃止
4.1	庶務課を総務課と名称変更
4.1	文化事業部及び響ホールの組織改変に伴い、文化事業部の中に文化情報施設課、広報営業課、舞台事業課、音楽事業課、管理課を設置
4.1	北九州芸術劇場を受託
4.18	猪の谷遺跡で、弥生時代前期から中期の集落を検出。現地説明会を開催
5.23～25	響ホール開館 10 周年記念ガラ・コンサート開催
8.11	北九州芸術劇場開館
8.23～11.9	第 11 回北九州演劇祭開催
9.9	室町遺跡で、小倉城の船着場跡を検出。現地説明会を開催
10.10～11.11	2003 北九州国際音楽祭開催

10.31～11.2	北九州芸術劇場プロデュース第 1 弾「大砲の家」(4 公演)
11.6 ～ 9	伊丹アイホール 4 公演)
11.1	北九州芸術劇場の指定管理者(15.11.1 ～ 18.3.31)
H 16. 3.27～31	北九州芸術劇場プロデュース第 2 弾
	ワルプルギスの音楽劇「FAUST 《ファウスト》」(6 公演)
	(3.6 ～ 21 世田谷パブリックシアター 16 公演)
3.31	足立、日明、吉田公民館の受託廃止
4.21	長野角屋敷遺跡(平成 8 年発掘調査)及び朽網南塚遺跡(平成 14 年発掘調査)から出土した 8 ～ 9 世紀の木簡各 1 点が市文化財に指定
4.27	長野尾登遺跡(平成 14 年発掘調査)から出土した弥生時代後期(1～3 世紀)の「ガラス勾玉の鋳型」を記者発表
5.21～23	響ホールフェスティバル 2004 開催
7.11	北九州芸術劇場プロデュース 合唱物語「わたしの青い鳥」(1 公演)
9.3～11.7	第 12 回北九州演劇祭開催
10.12～11.12	2004 北九州国際音楽祭開催
10.16	小倉城の外堀の調査で、九州では初めて「障子堀」を検出。現地説明会を開催
11.16	江戸時代初期の黒崎城下町から出土した「メダイ」を記者発表
12.12	北九州市少年少女合唱団 30 周年記念定期演奏会開催 (北九州芸術劇場大ホール)
12.15～19	北九州芸術劇場プロデュース「冒険王 04」(6 公演)
H 17. 1.1	公民館の名称が市民センターに変更。所管が教育委員会から市長部局(総務市民局)へ
	北九州芸術劇場プロデュース「ルル」
3.24～27	(北九州芸術劇場 中劇場 6 公演)
4.8～17	(世田谷パブリックシアター(東京) 12 公演)
4.23～24	(まつもと市民芸術館(松本) 2 公演)
3.31	東谷市民センターの受託廃止
5.14,20,21	響ホールフェスティバル 2005 開催
7.10	北九州芸術劇場プロデュース 合唱物語「わたしの青い鳥 2005」 (北九州芸術劇場 中劇場 1 公演)
9.13～11.20	第 13 回北九州演劇祭開催
10.7～11.22	2005 北九州国際音楽祭開催
	北九州芸術劇場×飛ぶ劇場共同製作「IRON」
10.7～10	(北九州芸術劇場 小劇場 6 公演)

10.15～16	(AI・HALL(伊丹) 2 公演)
10.28～29	(まつもと市民芸術館(松本) 2 公演)
11.5～ 6	(西鉄ホール(福岡) 2 公演)
2.11～12	(熊本県立劇場(熊本) 2 公演)
3.3～ 5	(東京芸術劇場(東京) 4 公演)
H 18. 3.11～12	山海塾公演「時のなかの時ーとき」を日本初演 (北九州芸術劇場 中劇場 2 公演)
3.31	老松、大里柳、大里東、東郷、田野浦、桜丘、企救丘市民センターの受託廃止
4.1	北九州芸術劇場及び北九州市立響ホール、北九州市立大手町練習場の指定管理者 (18.4.1 ～ 21.3.31)
5.13,20,27	響ホールフェスティバル 2006 開催
7.1	黒崎宿本陣前の長崎街道を調査。現地説明会を開催
7.9	北九州芸術劇場プロデュース 合唱物語「わたしの青い鳥 2006」 (北九州芸術劇場 中劇場 1 公演)
8.17	備後守屋舗南側土塁跡で検出した小倉城を取り囲む土累北側の側溝等を記者発表
10.1～12.17	第 14 回北九州演劇祭開催
10.8～11.17	2006 北九州国際音楽祭開催 北九州芸術劇場プロデュース「錦鯉」 (北九州芸術劇場 中劇場 4 公演)
11.3～ 5	(イオン化粧品シアターBRAVA! (大阪) 2 公演)
11.7～ 8	(天王洲銀河劇場(東京) 11 公演)
11.14～23	(愛知厚生年金会館(名古屋) 1 公演)
11.27	(まつもと市民芸術館(松本) 2 公演)
11.29～30	
12.19	黒崎城跡で検出した寛永通宝鑄造以前の模鑄銭工房跡を記者発表
H 19. 1.17～21	北九州芸術劇場プロデュース「冒険王 07」 (北九州芸術劇場 小劇場 6 公演)
1.17～21	(長崎ブリックホール(長崎) 3 公演)
1.27～28	
1.31	山海塾、パリ市立劇場、北九州芸術劇場が共同プロデュースした「時のなかの時ーとき」が第 6 回朝日芸術舞台芸術賞グランプリを受賞した。 北九州芸術劇場プロデュース「地獄八景・・浮世百景」 (世田谷パブリックシアター(東京) 11 公演)
2.9～18	(イオン化粧品シアターBRAVA! (大阪) 4 公演)
2.23～25	(北九州芸術劇場 中劇場 5 公演)
3.1～ 4	

3.3	長野尾登遺跡他 4 遺跡の遺跡発掘報告会「発掘レポート最前線!」を開催
4.1	財団法人北九州都市協会の解散(平成 19 年 3 月 31 日)に伴い、「ひろば北九州」の刊行など一部事業を引き継ぎ、出版事業課を新設
5.15～ H 20. 2.23	響ホール音楽アウトリーチ事業実施(登録アーティスト・モデルアーティスト等による訪問コンサート、ガラ・コンサート)
6.6	小倉城三ノ丸跡で宮本伊織・下條守衛屋敷跡を発掘、記者発表
6.10	小倉城三ノ丸跡の現地説明会を開催
6.29～30	響ホールフェスティヴァル 2007 開催
6.30	蒲生石棺群の現地説明会を開催
7.8	北九州芸術劇場×響ホールプロデュース 合唱物語「わたしの青い鳥 2007」(北九州芸術劇場 中劇場 1 公演)
10.1～12.24	第 15 回北九州演劇祭開催
10.7～11.9	2007 北九州国際音楽祭開催(第 20 回)
11.26	島郷市民センターが仮設施設へ移転
H 20. 2.	川が変えたまち 紫川マイタウンリバー 刊行
3.1	伊崎遺跡他 2 遺跡の遺跡発掘報告会「発掘レポート最前線!」を開催 北九州芸術劇場プロデュース「青春の門 放浪篇」 (北九州芸術劇場 小劇場 7 公演)
3.19～23	(あうるすぽっと(東京) 3 公演)
3.28～30	黒崎城跡から出土した「メダイ」が市指定有形文化財に指定
3.31	北九州芸術劇場の組織改変に伴い、文化情報施設課を劇場管理課と名称変更、舞台技術課を新設
4.1	古立東遺跡の現地説明会を開催
6.7	響ホールフェスティヴァル 2008 開催
6.25～29	北九州芸術劇場 Presents 「A MIDSUMMER NIGHT'S DREAM ～ THE じゃなくて A なのが素敵～」 (北九州芸術劇場 中劇場 2 公演)
6.7～ 8	(梅田芸術劇場シアタードラマシティ (大阪) 3 公演)
6.13～15	(東京芸術劇場 中ホール(東京) 8 公演)
6.22～29	北九州芸術劇場×響ホールプロデュース 合唱物語「わたしの青い鳥 2008」(北九州芸術劇場 中劇場 1 公演)
6.22	北九州芸術劇場×パリ市立劇場×山海塾共同プロデュース 山海塾「降りくるもののなかでーとばり」を日本初演 (北九州芸術劇場 中劇場 2 公演)
9.20～21	2008 北九州国際音楽祭開催
10.2～11.9	

11.22	室町遺跡の現地説明会を開催
11.30	広徳市民センターを徳力市民センターに名称変更
H 21. 1.14	北九州芸術劇場が平成 20 年度 JAFRA アワード(総務大臣賞)を受賞 北九州芸術劇場プロデュース「風街」
2.25～3.1	(北九州芸術劇場 小劇場 7 公演)
3.6～ 8	(あうるすぽっと(東京) 3 公演)
3.7	長野尾登遺跡他 3 遺跡の遺跡発掘報告会「発掘レポート最前線!」を開催
3.7～29	北九州演劇フェスティバル 2009 開催
3.31	小倉中央、徳力、島郷市民センターの受託廃止
4.1	北九州芸術劇場及び北九州市立響ホール、北九州市立大手町練習場の指定管理者 (21.4.1 ～ 26.3.31)
	北九州芸術劇場 Produce「江戸の青空～ Keep On Shackin'～」
5.24～6.7	(世田谷パブリックシアター(東京) 15 公演)
6.12～14	(北九州芸術劇場 中劇場 4 公演)
6.11～29	(ツアー(札幌、仙台、新潟、名古屋、大阪、広島) 11 公演)
6.24～27	響ホールフェスティヴァル 2009 開催
7.12	北九州芸術劇場プロデュース/市民参加企画 合唱物語「わたしの青い鳥 2009」(北九州芸術劇場 中劇場 1 公演)
9.	海峡の風 ～北九州を彩った先人たち～ 刊行
10.11～11.8	2009 北九州国際音楽祭開催
H 22	北九州芸術劇場プロデュース「ハコブネ」
2.23～28	(北九州芸術劇場 小劇場 8 公演)
3.5～ 7	(あうるすぽっと(東京) 3 公演)
3.1～14	北九州演劇フェスティバル 2010 開催
3.6	城野遺跡他 3 遺跡の遺跡発掘報告会「発掘レポート最前線!」を開催
5.	地図で見る近代の小倉室町と城内 刊行
6.23～27	響ホールフェスティヴァル 2010 開催
7.11	北九州芸術劇場プロデュース/市民参加企画 合唱物語「わたしの青い鳥 2010」(北九州芸術劇場 中劇場 1 公演)
10.	「ひろば北九州」でたどる北九州ゆかりの文化人シリーズ
10.6～11.23	2010 北九州国際音楽祭開催
11.22	総務課、事務所移転(小倉北区室町一丁目 1-1 リバーウォーク北九州 5F)
11.3～ 8	インターナショナル・オペラセミナー開催(8 日は、ガラ・コンサート)
11.6	城野遺跡の現地説明会を開催

H 23. 1.22～23	北九州芸術劇場×パリ市立劇場×山海塾共同プロデュース 山海塾「二つの流れ—から・み」を日本初演 (北九州芸術劇場 中劇場 2 公演)
2.21～27	北九州芸術劇場プロデュース「BEN」 (北九州芸術劇場 小劇場 9 公演)
3.4～ 6	(あうるすぽっと (東京) 3 公演)
3.1～20	北九州演劇フェスティバル 2011 開催
3.5	城野遺跡他 3 遺跡の遺跡発掘報告会「発掘レポート最前線!」を開催
5.6	音楽事業課、事務所移転(八幡東区平野一丁目 1-1 響ホール内)
5.16	別府アルゲリッチ音楽祭 in 北九州(北九州ソレイユホール)
7.6～10	響ホールフェスティヴァル 2011 開催
7.10	北九州芸術劇場プロデュース/市民参加企画 合唱物語「わたしの青い鳥 2011」(北九州芸術劇場 中劇場 1 公演)
10.2～11.5	2011 北九州国際音楽祭開催
10.13～14	全国埋蔵文化財法人連絡協議会中国・四国・九州ブロック会議を開催 北九州芸術劇場 Produce 「江戸の青空 式～惚れた晴れたの八百八町～」 (世田谷パブリックシアター(東京) 11 公演)
11.12～20	(ツアー(仙台、大阪、倉敷) 5 公演)
11.24～12.6	(はつかいち文化ホールさくらびあ(廿日市) 1 公演)
12.7	(北九州芸術劇場 中劇場 3 公演)
12.9～11	
12.3～ 4	九州大学との連携事業 「鐵のまちブラスフェスタ『侍 BRASS in 響』コンサートほか
H 24. 1.28	城野遺跡の現地説明会を開催 北九州芸術劇場プロデュース「テトラポット」 (北九州芸術劇場 小劇場 9 公演)
2.20～26	(あうるすぽっと (東京) 4 公演)
3.2～ 4	
3.3	城野遺跡他 4 遺跡の遺跡発掘報告会「発掘レポート最前線!」を開催
3.6～18	北九州演劇フェスティバル 2012 開催
4.1	総務文化部の組織改編に伴い、施設管理課を音楽事業課へ統合
5.17～18	全国埋蔵文化財法人連絡協議会役員会を開催
6.6～10	響ホールフェスティヴァル 2012 開催
7.1	北九州芸術劇場プロデュース/市民参加企画 合唱物語「わたしの青い鳥 2012」(北九州芸術劇場 中劇場 1 公演)

7.23～30	日韓子ども演劇キャンプ「チャレンジ!えんげき 2012」実施 (北九州芸術劇場・富平アートセンター)
10.14～11.23	2012 北九州国際音楽祭開催(第 25 回)
11.13～18	北九州芸術劇場プロデュース「LAND → SCAPE /海を眺望→街を展望」 (北九州芸術劇場 小劇場 8 公演)
11.24	三郎丸遺跡第 3 地点の現地説明会を開催。7 世紀の集落の様子が明らかになる。
11.30	単行本「きたきゅう発掘! 考古学ノート」を刊行
H 25. 1.26～27	北九州芸術劇場×リヨン・ダンス・ビエンナーレ×パリ市立劇場×山海塾 共同プロデュース 山海塾「歴史いぜんの記憶-うむすな」を日本初演 (北九州芸術劇場 中劇場 2 公演)
2.	続 海峡の風 刊行
3.	「ひろば北九州」廃刊
3.2	三郎丸遺跡第 3 地点他 3 遺跡の遺跡発掘報告会「第 7 回 発掘レポート最前線!」及び自主事業「きたきゅうの歴史トーク」を開催。
3.8～10	北九州芸術劇場プロデュース「LAND → SCAPE /海を眺望→街を展望」 (あうるすぽっと(東京) 4 公演)
4.1	福岡県知事より認定(3.19 付)を受け「公益財団法人 北九州市芸術文化振興財団」へ移行
5.1	北九州市芸術文化情報誌「CulCul・かるかる」創刊
7.14	北九州芸術劇場プロデュース/市民参加企画 合唱物語「わたしの青い鳥 2013」(北九州芸術劇場 中劇場 1 公演)
7.30	響ホール開館 20 周年記念
8.11	北九州芸術劇場開館 10 周年
10.6～11.23	2013 北九州国際音楽祭開催
H 26	北九州芸術劇場プロデュース「彼の地」 (北九州芸術劇場 小劇場 8 公演)
2.18～23	(あうるすぽっと(東京) 3 公演)
3.7～ 9	
3.1～16	北九州演劇フェスティバル 2014 開催
3.2	御手洗遺跡他 3 遺跡の遺跡発掘報告会「第 8 回 発掘レポート最前線!」を開催
4.1	北九州芸術劇場及び北九州市立響ホール(北九州市立国際村交流センター)、北九州市立大手町練習場の指定管理者(26.4.1 ～ 31.3.31)

7.13	北九州芸術劇場プロデュース/市民参加企画 合唱物語「わたしの青い鳥 2014」(北九州芸術劇場 中劇場 1 公演) 北九州芸術劇場プロデュース「《不思議の国のアリスの》帽子屋さんのお茶の会」
10.4	(北九州芸術劇場 中劇場 1 公演)
H 27. 3.21～22	(あうるすぽっと (東京) 3 公演)
10.18～12.6	2014 北九州国際音楽祭開催
12.1～H27.1.31	大規模改修工事のため北九州芸術劇場を全館休館
12.4	宮ノ下遺跡の現地説明会を開催
H 27. 2.14～3.22	北九州舞台芸術フェスティバル「北九州芸術工業地帯 2015」開催
3.1	大手町遺跡他 2 遺跡、東日本大震災の復旧・復興に伴う高田城跡(岩手県)についての遺跡発掘報告会「第 9 回 発掘レポート最前線!」を開催
3.1, 7	響ホール室内楽フェスティバル開催
3.28～29	北九州芸術劇場×パリ市立劇場×エスプラネイドーシアターズ・オン・ザ・ベイ×山海塾 共同プロデュース 山海塾「海の賑わい 陸(オカ)の静寂-めぐり」を世界初演 (北九州芸術劇場 中劇場 2 公演)
4.26～ 9.27	こども考古学講座(前期)(全 5 回)を開催
5.28～H28.3.24	市民考古学講座(全 6 回)を開催
6.27～28	響ホール室内楽フェスティバル開催
6.28	北九州芸術劇場プロデュース/市民参加企画 合唱物語「わたしの青い鳥 2015」(北九州芸術劇場 中劇場 1 公演)
6.28	三郎丸遺跡第 4 地点の現地説明会を開催
10.17～11.21	2015 北九州国際音楽祭開催
10.25～H28.2.28	こども考古学講座(後期)(全 5 回)を開催
11.13～H28.3.20	平成 27 年度北九州舞台芸術フェスティバル「北九州芸術工業地帯」開催
12.13	祇園町遺跡第 10 地点の現地説明会を開催
H 28	北九州芸術劇場プロデュース「彼の地」(再演)
2.2～ 7	(北九州芸術劇場 小劇場 8 公演)
2.12～14	(あうるすぽっと (東京) 3 公演)
3.6	菅原神社遺跡 5～8 区他 3 遺跡の遺跡発掘報告会「第 10 回 発掘レポート最前線!」を開催
4.24～H29.3.26	こども考古学講座(全 7 回)を開催
5.26～H29.3.23	市民考古学講座(全 6 回)を開催

6.25～26	響ホールフェスティバル 2016 開催
7.9	小倉城三ノ丸跡第 10 地点の現地説明会を開催
7.10	北九州芸術劇場プロデュース/市民参加企画 合唱物語「わたしの青い鳥 2016」(北九州芸術劇場 中劇場 1 公演)
8.17	重留遺跡第 2 地点「1 号竪穴住居跡」の埋納土坑から出土した銅矛と同住居内から出土した遺物が国指定重要文化財に指定された。
10.16	北浦廃寺第 6 次調査の現地説明会を開催
10.16～11.23	2016 北九州国際音楽祭開催
12.2～H29.3.25	平成 28 年度北九州舞台芸術フェスティバル「北九州芸術工業地帯」開催
H 29. 2.20	出版事業課、事務所移転(小倉北区室町一丁目 1-1 リバーウォーク北九州 5F) 北九州芸術劇場プロデュース「しなやか見渡す穴は森は雨」
2.26～3.5	(北九州芸術劇場 小劇場 8 公演)
3.10～12	(あうるすぽっと (東京) 3 公演)
3.5	上徳力遺跡第 27 地点他 3 遺跡の遺跡発掘報告会「第 11 回 発掘レポート最前線!」を開催
4.23～H30.3.25	こども考古学講座(全 7 回)を開催
4.22～H30.3.18	平成 29 年度北九州舞台芸術フェスティバル「北九州芸術工業地帯」開催
5.25～H30.3.22	市民考古学講座(全 6 回)を開催
6.25	北九州芸術劇場プロデュース/市民参加企画 合唱物語「わたしの青い鳥 2017」(北九州芸術劇場 中劇場 1 公演)
7.8～ 9	響ホールフェスティバル 2017 開催
10.7～11.26	2017 北九州国際音楽祭開催
12.10	大手ノ勢溜り跡第 2 地点の現地説明会を開催
H 30	北九州芸術劇場プロデュース「彼の地Ⅱ～逢いたいひ、と。」
2.17～25	(北九州芸術劇場 小劇場 8 公演)
3.2～ 4	(あうるすぽっと (東京) 3 公演)
3.10～11	(穂の国とよはし芸術劇場 PLAT アートスペース (愛知県豊橋市) 2 公演)
3.4	祇園町遺跡第 12 地点他 3 遺跡の遺跡発掘報告会「第 12 回 発掘レポート最前線!」を開催
3.17	小倉城天守台跡の現地説明会を開催
3.25	山海塾「卵を立てることから-卵熟」リ・クリエーション 日本初演 (北九州芸術劇場 中劇場 1 公演)
4.1	総務文化部の組織改編に伴い、出版事業課を文化情報課と名称変更
4.16	響ホール練習室(1)(2)オープン
4.22～H31.3.24	こども考古学講座(全 7 回)を開催

5.24～H31.3.28	市民考古学講座(全 6 回)を開催
6.23～24	響ホールフェスティバル 2018 開催
7.1	北九州芸術劇場プロデュース/市民参加企画 合唱物語「わたしの青い鳥 2018」(北九州芸術劇場 中劇場 1 公演)
9.15～H31.3.24	平成 30 年度北九州舞台芸術フェスティバル 「北九州芸術工業地帯 2018」開催
10.13～11.23	2018 北九州国際音楽祭開催
10.28	金田遺跡第 3 地点の現地説明会を開催
11.29～12.2	北九州芸術劇場プロデュース 九州男児劇「せなに泣く」 (北九州芸術劇場 小劇場 5 公演)
H 31. 3.3	貫・井手ヶ本遺跡第 5 次調査、他 3 遺跡の遺跡発掘報告会「第 13 回 発掘レポート最前線!」を開催
3.23～24	北九州芸術劇場×パリ市立劇場×山海塾共同プロデュース 山海塾「Arc 薄明・薄暮」を世界初演(北九州芸術劇場 中劇場 2 公演)
4.1	北九州芸術劇場及び北九州市立響ホール(北九州市立国際村交流センター)、北九州市立大手町練習場の指定管理者(31.4.1 ～ 6.3.31)
4.28～R2.126	こども考古学講座(全 7 回を予定していたが新型コロナウイルスの影響で全 6 回となった)を開催
R1. 5.23～R2. 1.23	市民考古学講座(全 6 回を予定していたが新型コロナウイルスの影響で全 5 回となった)を開催
6.22～23	響ホールフェスティバル 2019 開催
6.23	北九州芸術劇場プロデュース/市民参加企画 合唱物語「わたしの青い鳥 2019」(北九州芸術劇場 中劇場 1 公演)
7.20	金田遺跡第 3 地点の現地説明会を開催 北九州芸術劇場ダンスクリエーション「ギミックス」 (北九州芸術劇場 小劇場 2 公演)
9.14～15	(メディキット県民文化センター イベントホール (宮崎) 2 公演)
9.21～22	(ながす未来館(熊本) 1 公演)
9.29	2019 北九州国際音楽祭開催
10.6～11.24	
R 2. 2.27～3.1	北九州芸術劇場クリエーション・シリーズ「まっわる紐、ほどけば風」 (北九州芸術劇場 小劇場 5 公演)
3.7～ 8	(アイホール (兵庫県伊丹市) 3 公演) を予定していたが、新型コロナウイルスの影響で、北九州公演 2 月 27 日のみ上演し、28 日以降の北九州公演及び伊丹公演は中止となった。

3.1	左近田遺跡、他 2 遺跡の遺跡発掘報告会「第 14 回 発掘レポート最前線!」を予定していたが新型コロナウイルスの影響で中止となった。
4 ～	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、市民考古学講座・こども考古学講座・現地説明会は中止となった。
4.1	総務文化部、北九州芸術劇場の組織改編に伴い、総務課と文化情報課を統合し総務経営課へ。 劇場管理課、宣伝営業課、舞台事業課、舞台技術課を整理し、劇場事業課、舞台技術管理課とした。
6.28	北九州芸術劇場プロデュース/市民参加企画 合唱物語「わたしの青い鳥 2020」 (北九州芸術劇場 中劇場 1 公演) ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため本上演及びワークショップは令和 3 年度以降に延期。初の WEB 関連企画『ZOOM de 合唱物語 わたしの青い鳥〜ちょびつとさえずり編』として実施。
10.3～11.14	2020 北九州国際音楽祭開催
R 3. 3.7	遺跡発掘報告会「第 15 回 発掘レポート最前線!」を予定していたが新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となった。
4 ～	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、市民考古学講座・こども考古学講座は中止となった。
5.16	山海塾「かがみの隠喩の彼方へーかげみ」リ・クリエーション (北九州芸術劇場 中劇場 1 公演)
6.12～13	響ホールフェスティバル 2021 開催
7.4	北九州芸術劇場プロデュース/市民参加企画 合唱物語「わたしの青い鳥 2021」(北九州芸術劇場 中劇場 1 公演)
10.2～11.13	2021 北九州国際音楽祭開催
R 4. 2.17～20	北九州芸術劇場クリエイション・シリーズ「まつわる紐、ほどけば風」 (北九州芸術劇場 小劇場 5 公演) ※2 月 19 日のみライブ配信を実施。アーカイブは 25 日まで。
3.5～ 7	北九州芸術劇場+市民共同創作リーディング「Re：北九州の記憶」 (北九州芸術劇場 小劇場 3 公演) ※3 月 7 日の 1 公演は学校鑑賞として実施。
3.6	遺跡発掘報告会「第 16 回 発掘レポート最前線!」を予定していたが新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となった。
4.1	総務経営課を整理し、総務課と経営企画室とした。

4 ～ 9.2～ 3 10.9～12.3	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、市民考古学講座・こども考古学講座・現地説明会は中止となった。 モノレール公演「きみをさがして」 (北九州モノレール車内 2公演) 2022 北九州国際音楽祭開催
R5. 2.23～26 3.3～ 5 3.5 3.18～19 4 ～ 7.30 8.5 8.11 10.14～12.10 10.26～29 11.4～5 11.19	北九州芸術劇場＋市民共同創作劇「君といつまでも～Re：北九州の記憶～」 (北九州芸術劇場 小劇場 5公演) (東京芸術劇場 シアターイースト 3公演) 山王遺跡第3地点・左近田遺跡の発掘報告会「第17回発掘レポート最前線！」を開催 北九州芸術劇場×山海塾 共同プロデュース 山海塾「TOTEM 真空と高み」世界初演 (北九州芸術劇場 中劇場 2公演) 北九州市芸術文化情報サイト「かるぽー」(ポータルサイト)開設 響ホール開館30周年記念ガラ・コンサート開催 子ども考古学講座を開催 北九州芸術劇場開館20周年 2023 北九州国際音楽祭開催 北九州芸術劇場クリエイション・シリーズ「イエ系」 (北九州芸術劇場 小劇場 5公演) (東京芸術劇場シアターイースト 3公演) 「旧門司駅舎跡」現地説明会を開催
R6. 2.17～18 3.1 3.3 3.28 4.1 8.17 10.19、10.30 10.12～12.7	市民とつくる演劇2024 キタゲキ劇団「もやもや2週間」、「やじろべえ。」 (北九州芸術劇場 小劇場 3公演) 北九州市芸術文化情報誌「CulCul・かるかる」令和6年3・4月号の刊行をもって廃刊 魚町遺跡第3地点・旧門司駅舎跡の発掘報告会「第18回発掘レポート最前線！」を開催 市民考古学講座「旧門司駅舎跡の発掘調査成果」を開催 北九州芸術劇場及び北九州市立響ホール(北九州市立国際村交流センター)、北九州市立大手町練習場の指定管理者(6.4.1～7.3.31) 子ども考古学講座を開催 「旧門司駅舎跡」現地説明会を開催 2024 北九州国際音楽祭開催

11.2～3	ローカルアーティスト協働プログラム 「市民参加でつくるコンテンポラリーダンス作品『シワノヴァ』」 （北九州芸術劇場 小劇場 3公演）
R7. 4.1	北九州芸術劇場及び北九州市立響ホール(北九州市立国際村交流センター)の 指定管理者(7.4.1 ～ 10.3.31) 北九州市立大手町練習場の指定管理者(7.4.1 ～ 12.3.31)